



VersaWorks

をお使いの方へ

GR2-640/540 へ出力するときのポイント

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

- 本製品を正しく安全にご使用いただくため、また性能を十分理解していただくために、この取扱説明書を必ずお読みいただき、大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を、無断で複写・複製することはできません。
- 本製品の仕様ならびに本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- 本製品および本書の内容について、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら、当社あてにご連絡ください。
- 本製品の故障の有無にかかわらず、本製品をお使いいただいたことによって生じた直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品により作られた製作物に対して生じた、直接ないし間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。

本ソフトウェアおよび本マニュアルの著作権は、ローランド ディー . ジー . 株式会社 にあります。本ソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

ソフトウェア アプリケーションまたはユーザー用資料に表示されている PANTONE® カラーは、PANTONE が指定する規格に適合していない場合があります。正確なカラーについては、現在の PANTONE カラー出版物でお調べください。PANTONE® および Pantone, Inc. の他の商標は Pantone, Inc. が所有しています。© Pantone, Inc., 2012.

Pantone, Inc. は、ローランド ディー . ジー . 株式会社にライセンスを提供したカラーデータおよびソフトウェアの所有権を有しており、VersaWorks との併用のみを目的とした使用を許可しています。VersaWorks を実行する環境でない場合は、PANTONE カラー データまたはソフトウェアを他のディスクやメモリーにコピーすることはできません。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

目次

目次	1
はじめに	2
本書の内容について	2
VersaWorks ヘルプ（電子マニュアル）について	2
GR2-640/540 を接続する前に	3
GR2-640/540 を接続する	6
USB 接続	6
イーサネット接続（TCP/IP 接続）	8
カットデータを作成する	10
Adobe Illustrator CC 2021/2022 の場合	10
CorelDRAW 2021/2022 の場合	11
カットの準備	12
印刷のあとでカットする	13

はじめに

本書の内容について

本書には、VersaWorks を使って GR2-640/540 でカットするための基本的な操作方法が書かれています。VersaWorks は本製品の付属品ではありません。すでに当社のプリンターをお持ちであり、VersaWorks のインストールができているものとして説明します。

VersaWorks ヘルプ（電子マニュアル）について

VersaWorks の操作方法が書かれています。「VersaWorks ヘルプ」は、コンピューターの画面で見る取扱説明書です。ソフトウェアをインストールすると見るできるようになります。表示させるには、次のようにします。

VersaWorks の起動後、〔ヘルプ〕メニューから〔ヘルプを表示〕をクリックする。

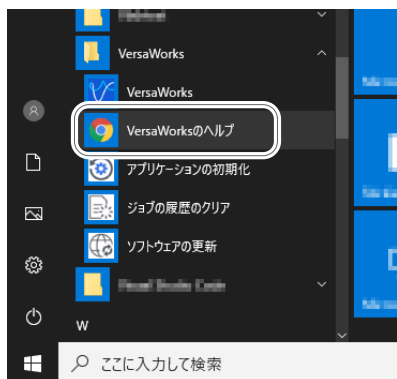


Windows 11

〔スタート〕メニューから〔すべてのアプリ〕をクリックし、アプリ（プログラム）一覧から〔VersaWorks〕－〔VersaWorks のヘルプ〕をクリックする。

Windows 10

〔スタート〕メニューから〔VersaWorks〕－〔VersaWorks のヘルプ〕をクリックする。



GR2-640/540 を接続する前に

VersaWorks が最新のバージョンか確認します。VersaWorks が最新のバージョンでない場合、接続する GR2-640/540 からカットできないことがあります。

- この作業をするためには、VersaWorks をインストールしたコンピューターをインターネットに接続してください。
- 以下の手順にしたがって作業をしてもバージョンアップができない場合は、お買い上げの販売店または当社コールセンターまでお問い合わせください。

手順

1 VersaWorks の更新プログラムを起動する。

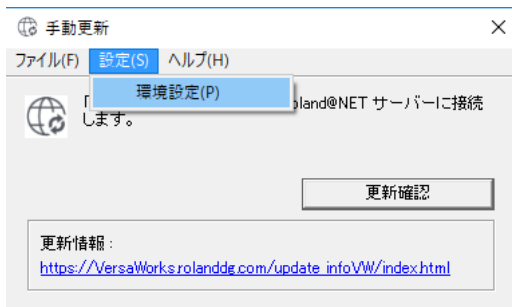
Windows 11

- ① [スタート] メニューから [すべてのアプリ] をクリックする。
- ② アプリ (プログラム) 一覧から [VersaWorks] - [ソフトウェアの更新] をクリックする。

Windows 10

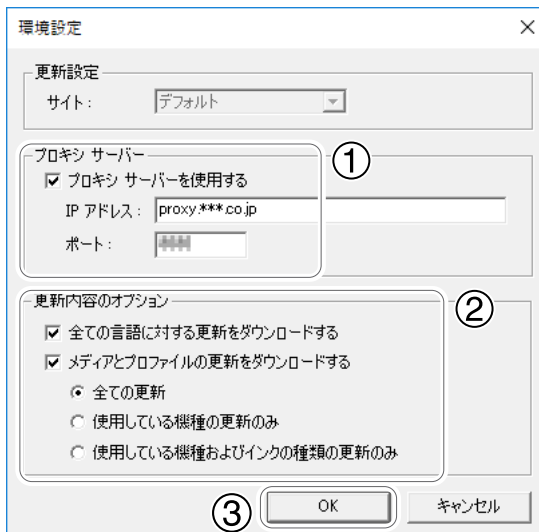
- ① [スタート] メニューから [VersaWorks] - [ソフトウェアの更新] をクリックする。
- ② 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい] (または [許可]) をクリックする。

2 [設定] メニューから [環境設定] をクリックする。

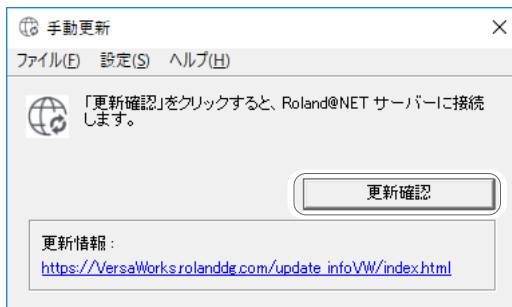


3 環境設定の内容を設定する。

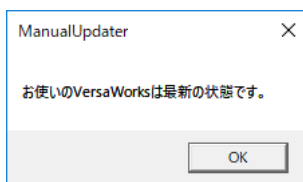
- ① プロキシサーバーを使用するときは、チェックを入れ、アドレスとポート番号を入力する。
- ② チェックボックスにチェックを入れ、〔全ての更新〕を選択する。
- ③ [OK] をクリックする。



4 [更新確認] をクリックする。



5 以下の画面が表示された場合は、[OK] をクリックする。

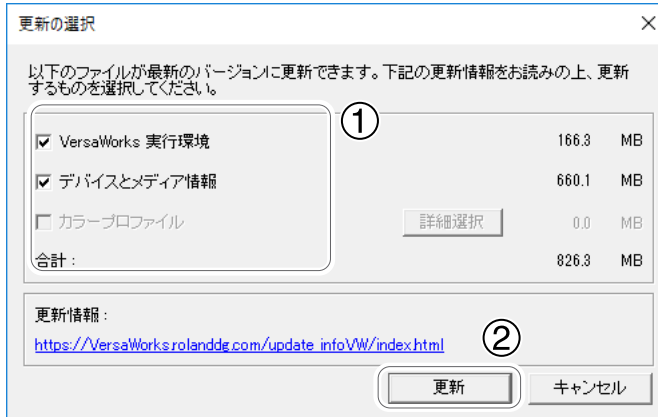


VersaWorks は最新のバージョンです。

以下の画面が表示された場合は、ソフトウェアを更新する。

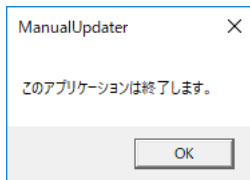
- ① 選択できるすべてのチェックボックスにチェックを入れる。
- ② [更新] をクリックする。

更新データがダウンロードされます。

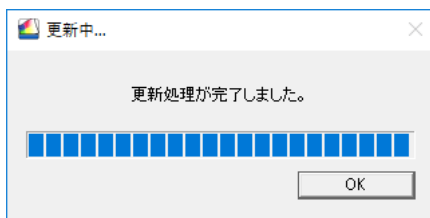


- ⑥ [OK] をクリックする。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい] (または [許可]) をクリックします。



- ⑦ [OK] をクリックする。



以上で VersaWorks のバージョンが最新になりました。

GR2-640/540 を接続する

USB 接続

USB ケーブルで GR2-640/540 と接続する場合の設定方法です。

手順

- 1 GR2-640/540 の Windows ドライバーをインストールし、GR2-640/540 とコンピューターを USB ケーブルで接続する。
インストール方法については、GR2-640/540 のインストールガイドをご覧ください。
- 2 GR2-640/540 の電源がオンになっていることを確認する。
- 3 VersaWorks を起動する。

Windows 11

- ① [スタート] メニューから [すべてのアプリ] をクリックし、アプリ (プログラム) 一覧から [VersaWorks] - [VersaWorks] をクリックする。

Windows 10

- ① [スタート] メニューから [VersaWorks] - [VersaWorks] をクリックする。

[プリンターの設定] 画面が表示されます。初めて起動するときだけ、この画面が表示されます。

4 接続する機器を設定する。

① [プリンタードライバー] を選び、[プリンター名] を選ぶ。

② [接続確認] をクリックする。

正常に接続されると、「機種名」「ステータス」など GR2-640/540 についての情報が表示されます。

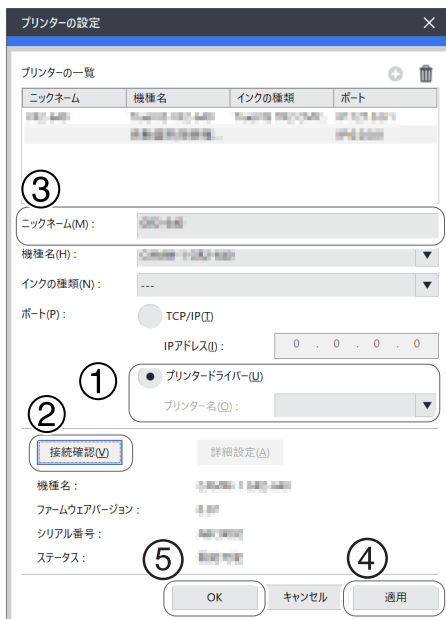
③ [ニックネーム] を設定する。

特に設定しない場合は、機種名が表示されます。

④ [適用] をクリックする。

「プリンターの一覧」に、接続した機器の情報が表示されます。

⑤ [OK] をクリックする。



これでVersaWorksを使ってカットする準備が整いました。

イーサネット接続 (TCP/IP 接続)

イーサネットケーブルで接続する場合の設定方法です。

手順

- ① Windows ドライバーのインストールを含めイーサネット接続に必要な準備をし、GR2-640/540 とコンピューターを Ethernet ケーブルで接続する。
設定方法とインストール方法については、GR2-640/540 のインストールガイドをご覧ください。
- ② GR2-640/540 の電源がオンになっていることを確認する。
- ③ GR2-640/540 とコンピューター (RIP サーバー) をネットワークに接続する。
- ④ VersaWorks を起動する。

Windows 11

- ① [スタート] メニューから [すべてのアプリ] をクリックし、アプリ (プログラム) 一覧から [VersaWorks] - [VersaWorks] をクリックする。

Windows 10

- ① [スタート] メニューから [VersaWorks] - [VersaWorks] をクリックする。

[プリンターの設定] 画面が表示されます。初めて起動するときだけ、この画面が表示されます。

5 接続する機器を設定する。

① [プリンタードライバー] を選び、[プリンター名] を選ぶ。

② [接続確認] をクリックする。

正常に接続されると、「機種名」「ステータス」など GR2-640/540 についての情報が表示されます。

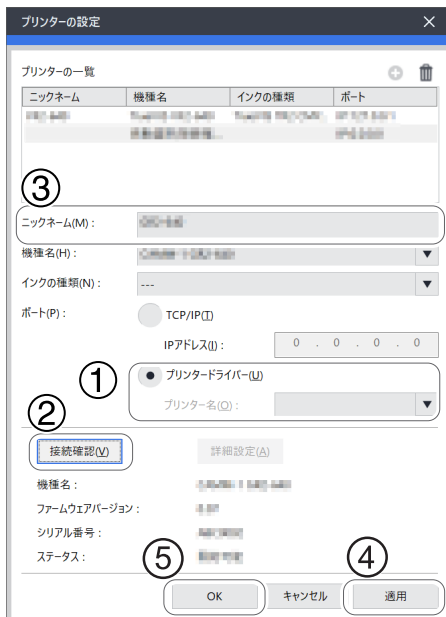
③ [ニックネーム] を設定する。

特に設定しない場合は、機種名が表示されます。

④ [適用] をクリックする。

「プリンターの一覧」に、接続したプリンターの情報が表示されます。

⑤ [OK] をクリックする。



これでVersaWorksを使ってカットする準備が整いました。

カットデータを作成する

カット線を含むデータをカットデータと呼ぶことにします。カットデータを作成するには、ドロー系アプリケーションソフト（Adobe Illustrator など）を使用します。

ここでは、代表的なアプリケーションソフトとして、Adobe Illustrator と CorelDRAW を使ったカットデータの作成方法を説明します。ただし、各アプリケーションソフトの基本操作について、既にご理解いただいているものとします。

Adobe Illustrator CC 2021/2022 の場合

1. スポットカラーを登録する

スウォッチライブラリに、カット線用の特色を登録します。

- 1 VersaWorks をインストールしたコンピューターで、[C:\Program Files\VersaWorks\Swatch\Illustrator] フォルダを開く。
コンピューターの管理者権限が必要です。
あなたが管理者でない場合、管理者に作業を依頼してください。
- 2 [Roland VersaWorks.ai] ファイルを、Adobe Illustrator がインストールされているフォルダの [スウォッチ] フォルダへコピーする。
Illustrator のインストールフォルダ以降のフォルダは以下のとおりです。
プリセット / (言語フォルダ：例 ja-JP) / スウォッチ

2. カットデータを作成する

カット線を含んだカットデータを作成します。

- 1 Adobe Illustrator を起動し、イラストのデータを作成する。
- 2 メニューバーから [ウインドウ] - [スウォッチライブラリ] - [Roland VersaWorks] をクリックする。
[Roland VersaWorks] スウォッチライブラリが表示されます。
- 3 カット線にしたいパスのみを選択し、ツールパレットで [線] を選択する。



- ④ スウォッチライブラリから [CutContour] という名称のスウォッチを選択する。
指定したパスの色が [CutContour] に変わります。
- ⑤ EPS 形式または PDF 形式でデータを保存する。

CorelDRAW 2021/2022 の場合

1. スポットカラーを登録する

CorelDRAW 2021 には、カット線用のスポットカラーが含まれていますので登録は不要です。

2. カットデータを作成する

カット線を含んだカットデータを作成します。

- ① CorelDRAW を起動し、イラストのデータを作成する。
- ② メニューバーから [ウィンドウ] - [ドッキングウィンドウ] - [パレット] をクリックする。
- ③ パレットウィンドウの [パレットライブラリ] - [Spot] - [Roland] - [Roland VersaWorks] をクリックしてオンにする。
[Roland VersaWorks] パレットが画面に表示されます。
- ④ カット線にしたいパスのみを選択し、[Roland VersaWorks] パレットの [CutContour] をクリックする。
- ⑤ [ファイル] - [エクスポート] をクリックし、EPS 形式または PDF 形式でファイルを保存する。

カットの準備

1. カutting条件を決める

カutting条件には、シートの種類ごとに適切な値を設定する必要があります。使ったことのないシートをカットするときは、端材などを利用してあらかじめカutting条件を決めておいてください。

よく使うメディアで、設定した条件を今後も利用する機会が多くなりそうであれば、条件を機体に保存すると良いでしょう。その方法については、GR2-640/540 ユーザーズマニュアルの「品質と効率を最適化する」－「効率よくカットする」－「プリセットを活用する」を参照してください。

① GR2-640/540 を操作してテストカットを行う。

GR2-640/540 ユーザーズマニュアルの「カット出力」－「カット出力前の準備」－「カットテストをする」を参照してください。

② テストカットの結果を見て、カutting条件を変更する。

- ・ カット圧（カットするときの圧力）
- ・ カット速度（カットするときの速度）
- ・ 切り込み量（カッターの刃の突出量）

設定変更の方法は、GR2-640/540 ユーザーズマニュアルの「カット出力」－「カット出力前の準備」－「カutting条件を調整する」の各項目のリンク先を参照してください。

③ 条件を変えて再度テストカットを行う。

④ 最適なカutting条件になるまで、②と③を繰り返す。

印刷のあとでカットする

プリンターで印刷したシートを GR2-640/540 でカットする場合の操作方法を説明します。

ここでは、例としてジョブの入力フォルダーを [A 入力] として手順を説明します。他の入力フォルダーをお使いになる場合は、その入力フォルダーに置き換えてお読みください。




フラットベットタイプの UV プリンターは、プリント&カットに対応していません。

1. クロップマークつきで印刷する

位置あわせをするためのクロップマークを付加して、印刷のみを行います。



重要：シートの端からの余白は 15 mm 以上

プリンターで印刷をするとき、シートの端からの余白は 15 mm 以上に設定してください。15 mm より狭いと GR2-640/540 でクロップマークが正常に読み込めないことがあります。

- 1 印刷するプリンターの [A 入力] タブの  をクリックする。
[A 入力のプロパティ] 画面が表示されます。
- 2  をクリックする。
- 3 [クロップマーク (プリント&カット用)] をオンにする。
- 4  をクリックする。
- 5 [動作モード] リストボックスから [プリントのみ] を選択する。
- 6 [OK] をクリックする。

ご注意

ジョブの元データが EPS ファイルで外枠にカット線が描かれている場合は、以下の設定を行ってからジョブをジョブリストに追加してください。設定を行わない場合、外枠の一部がカットされないことがあります。

- ① [入力のプロパティ] 画面で  をクリックする。
- ② [EPS 設定] の [マージン] に 0.35 mm 以上の数値を入力する。
 - 0.35 mm 未満の数値を入力しても余白は付加されません。
 - [入力のプロパティ]、[ジョブの設定] 画面のいずれかで拡大／縮小の設定をすると、余白も拡大／縮小されます。ジョブをジョブリストに追加すると、自動的に外枠の周囲に [マージン] で設定した幅の余白が付加されます。
- 7 [ファイル] - [入力フォルダーへ追加] - [A 入力] をクリックする。
[開く] 画面が表示されます。
- 8 ジョブリストに追加するカットデータを選択し、[開く] をクリックする。
選択したデータがジョブリストに表示されます。カット線 (CutContour に指定されたパス) を含むデータを選んでください。
- 9 ジョブリストから印刷するジョブを選択し、 をクリックする。
ジョブがクロップマークつきで印刷されます。

2. 印刷したシートをカットする

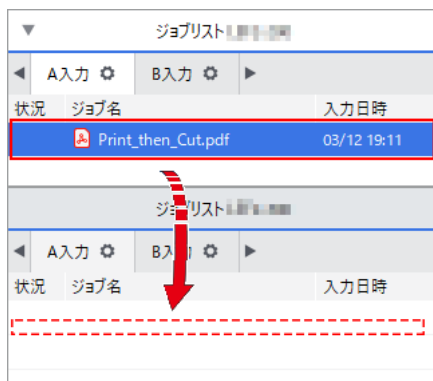
印刷したシートを GR2-640/540 にセットして、カットを行います。

- 1 ラミネート加工など必要な加工をした後で、GR2-640/540 にシートをセットする。

GR2-640/540 ユーザーズマニュアルの [基本的な扱い方] - [基本の設定と操作] - [シートをセットアップする] を参照してください。

- 2 [ジョブの設定] 画面を表示する。

① 印刷済みのジョブを選択し、GR2-640/540 のジョブリストにドラッグ & ドロップする。



② ドラッグ & ドロップしたジョブを選択し、ダブルクリックする。


- 3 必要に応じて以下の操作をする。

カット線の有無にかかわらずジョブの外枠をカットする

- [外枠をカットする] をオンにします。

カッター圧などプリンターのカッティング条件を設定する

- [カッティング条件設定] をオンにすると設定が可能になります。

- 4 [OK] をクリックする。
- 5 ジョブリストからカットするジョブを選択する。
- 6  をクリックする。

クランプマークを読み取って位置あわせをしてから、カットを行います。